

図書館 だより

2024 スタート号

1人3冊 2週間 貸出できます

1年間で30冊以上借りよう！

増やそう
知識・雑学！

読むことに
慣れよう！



□ 図書館オリエンテーションを行いました 4月15日(月)・16日(火)

学校司書から図書館の利用の仕方、館内の配置、NDC(図書館にある図書を分類し整理する方法)、池辺先生から調べ学習の「さ・し・す・せ・そ」(著作権と引用)についてお話を聞きました。自分に必要な本を探し出し、それを活用、表現するために大切なポイントです。今年度の調べ学習に役立ててください。



その後は『ライぶらり』 1年生は小学校になかった本、2・3年生は表紙やタイトルが気になる本を異なる分類から2~3冊選び、グループで選んだ理由を話し他の人が選んだ本を手に取り交流するという活動をしました。

小学校になかった本で「ハリーポッター」を選んだ1年生がいましたが、有名な本なので小学校にあったのではないかと思います、全文英語で書かれた本でみんなびっくり！

選んだ本はそのまま貸出につながり、4月は全校で221冊。去年の約2.4倍の貸出になりました。

□ 学年別貸出冊数 (4月30日調べ)

学年	貸出冊数	平均 (1人当たり)
1年生	113冊	4冊
2年生	30冊	1.25冊
3年生	78冊	2冊

□ 巡回図書のお知らせ 5/20(月)～27(月)

いろいろなジャンルの本が詰まった箱が何箱も金中図書館に
やってきます！

金中図書館に入れて欲しい本があればリクエストカードに記入して
リクエスト用紙入れに入れてください。直に本を手にとって選べるチャンスです。

今年は1階会議室前で展示します。見本なので丁寧に扱ってください。



□ 今年の課題図書

「ノクツドウライオウ：靴ノ往来堂」 佐藤まどか 作 あすなろ書房
突然、家業の5代目店主候補だった兄が消えた。シューズデザイナーを夢見て
いた夏希は、靴職人として100年続く老舗靴店を継ぐべきか、悩める日々
そこに、クラスのイヤミ男、佐野宗太がひょんなことから急接近！
さて、夏希の運命は・・・？



「希望のひとしずく」

キース・カラブレーゼ 作 代田亜香子 訳 理論社

この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかなえてくれるようになった。理由を知っているのは三人の中学生だけ・・・

「アフリカで、バッグの会社はじめました：寄り道多め仲本千津の
進んできた道」 江口絵理 著 さ・え・ら書房

アフリカのシングルマザーの力になれるビジネスはないだろうか・・・
社会起業家 仲本千津さんの“進路決定”ドキュメンタリー

